

連続フィラメントガラス繊維製品

版番号 2.0

改訂日 02/19/2021

印刷日 02/23/2021

項目 0. 一般情報

本製品は OSHA Hazard Communication Standard (OSHA 有害事象通知基準) 29 CFR 1910.1200 の定義に該当します。Johns Manville 社は製品の安全な取り扱いを確保するために、責任をもって適切な情報を顧客にお伝えします。

項目 1. 化学品及び会社情報

製品名	: Chop-Pak® (除いて 117;137;137B) - DuraChop® - Kytex® - MultiStar® - StarRov® (除いて 507;895) - StarStran® - ThermoFlow® (除いて 768)
供給者情報	
会社名	: Johns Manville
住所	: P.O. Box 5108 Denver, CO USA 80127
電話番号	: +1 303-978-2000 午前8時～午後5時 月～金
緊急連絡電話番号	: 1-800-424-9300 (CHEMTREC)
担当部署	: productsafety@jm.com

項目 2. 危険有害性の要約**GHS分類**

危険な物質や混合物ではありません。

GHSラベル要素

危険な物質や混合物ではありません。

他の危険有害性

本製品取り扱い中に粒子への曝露により皮膚、目および呼吸器の一時的な搔痒感が生じる可能性があります。こうした作用は直接触れない限り現れません。搔痒感は曝露停止後に消失するものです。

項目 3. 組成及び成分情報**化学名又は一般名**

CFGF 製品は直径8µm以上の並行配列のエンドレスE-ガラスフィラメントより構成されているのが一般的です。フィラメントに表面処理(サイジング)を施し、ひも状の束にします。このひもをさらに特定の製品デザインに加工します。サイジングはフィルム形成剤(単一あるいは複数)、カップリング剤(単一あるいは複数)およびその他の補助剤の混合物に基づくポリマーです。サイジング含量は一般に2%以下です。

危険有害成分

29 CFR 1910.1200 (OSHA HCS 2012) および危険物規則 (WHMIS 2015) に準拠した非危険物で、意図した通りに使用された場合。

連続フィラメントガラス繊維製品

版番号 2.0

改訂日 02/19/2021

印刷日 02/23/2021

項目 4. 応急措置

- 一般的アドバイス
吸入した場合 : 症状が現れる場合には医療機関で診察を受ける。
: 新鮮な空気のある場所に移動する。
: 症状が持続する場合は、医師に連絡する。
- 皮膚に付着した場合 : 直ちに汚染された衣服を脱がせる。
: 皮膚に付着した場合は、水で十分にすすぐこと。
: 刺激があり継続する場合には医療機関で診察を受ける。
- 眼に入った場合 : 目に入った場合は、コンタクトレンズをはずし、まぶたの内側も含めて、直ちに最低15分間多量の水で洗う。
: 眼刺激が治まらない場合は、専門医に相談する。
- 飲み込んだ場合 : 症状が持続する場合は、医師に連絡する。
: 口の中を水で濯いで塵・繊維くずを取り除き、刺激作用を弱めるため多量の水を飲むこと。

項目 5. 火災時の措置

- 消火剤 : 現場の状況と周辺環境に応じて適切な消火手段を用いる。
- 消火を行う者の保護 : 消火活動時には必要に応じて 自給式呼吸装置を装着する。

項目 6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項、保護
具及び緊急時措置 : 粉じんの発生を避ける。
- 封じ込め及び浄化の方法及び
機材 : 機械的に採取する
粉じんを発生させないように留意して回収し、廃棄する。

項目 7. 取扱い及び保管上の注意

- 安全取扱注意事項 : 個人保護については項目 8 を参照する。
: 作業エリアでは、喫煙、飲食は禁止する。
- 安全な保管条件 : 乾燥した、涼しい場所で保管する。

項目 8. ばく露防止及び保護措置

コンポーネント別作業環境測定パラメータ

成分	CAS番号	指標 (暴露形態)	管理濃度 / 許容濃度	出典
不活性または厄介な塵, 規制されていない微粒子 (PNOR)	未特定	PEL (総粉じん)	15 mg/m ³	OSHA
		PEL (呼吸濃度)	5 mg/m ³	OSHA

保護具

- 呼吸用保護具 : 通常、呼吸用保護具は必要ない。
: 作業者が暴露限界値を上回る濃度にさらされる場合には、適

連続フィラメントガラス繊維製品

版番号 2.0

改訂日 02/19/2021

印刷日 02/23/2021

	切な認定を受けたマスクを着用する必要がある。
手の保護具 備考	: 長時間あるいは繰り返し接触がある場合は、保護用手袋を着用する。
眼の保護具	: 保護眼鏡
皮膚及び身体の保護具	: 製品が指定通り使用、保存される場合、特別な保護装置は不要。 推奨: 長袖の衣服
衛生対策	: 十分な衛生的作業を行い安全規定に従って取扱う。

項目 9. 物理的及び化学的性質

外観	: 固体
臭い	: かすか

項目 10. 安定性及び反応性

反応性	: 指示通りに保管または使用した場合は、分解することはない。
化学的安定性	: 指示通りに保管または使用した場合は、分解することはない。
危険有害反応可能性	: 推奨保管条件下では安定。 特に言及すべき危害要因はない。
避けるべき条件	: データなし

項目 11. 有害性情報

詳細情報

本製品の切断、粉砕あるいはその他処理に際して粒子が発生する可能性があります。PNOR (他の特段の規制がない粒子：吸入性画分) の推奨曝露限度値以下であれば健康には無害です。本製品取り扱い中に粒子への曝露により皮膚、目および呼吸器の一時的な搔痒感が生じる可能性があります。こうした作用は直接触れない限り現れません。搔痒感は曝露停止後に消失するものです。連続フィラメントガラス繊維は線維が長さ方向に裂けて直径の小さい繊維に分かれるのを可能にするような裂開面は保有しておらず、断面方向に割れて本来の繊維と同じ繊維に分かれます。高度の切断・粉砕を経た粉塵を顕微鏡で観察すると、少量ながら吸入のおそれのある粉塵粒子の存在が認められました。吸入のおそれのある粒子の一部は長さ/直径比が繊維類似のもの (いわゆる欠片<shards>) でした。しかし、これらは通常の形の繊維ではなく繊維類似次元を有する不規則的な形の粒子であることが明らかに観察できます。当社が把握している限りでは、当社工場における当該の繊維類似粉塵粒子の曝露レベルは現行の職業性曝露限度値より50~100倍低くなっています。環境・プロセスの条件や曝露期間により、暴露の程度は異なります。

連続フィラメントガラス繊維製品

版番号 2.0

改訂日 02/19/2021

印刷日 02/23/2021

項目 12. 環境影響情報**詳細情報**

製品の特性を考慮すると、環境への悪影響は予想されない。

項目 13. 廃棄上の注意**廃棄方法**

残余廃棄物 : 関連法規ならびに地方自治体の基準に従うこと。

項目 14. 輸送上の注意**国際規制**

本製品は国際運輸規則では危険物とは分類されていない。

項目 15. 適用法令**TSCA (有毒物質管理法) リスト**

EPCRA - Emergency Planning and Community Right-to-Know (緊急事態計画および地域住民の知る権利法)

CERCLA 報告すべき量

この材料はCERCLA RQのいかなる成分も含まない。

SARA 304 の非常に危険有害な物質 報告すべき量

この材料はセクション304 EHS RQのいかなる成分も含まない。

本製品には、U.S. Clean Air Act Section 112 (40 CFR 61) で定義されている有害性大気汚染物質 (HAP) は含まれていない。

この製品は、U.S. Clean Air Act Section 112(r) for Accidental Release Prevention (40 CFR 68.130, Subpart F) に記載のいかなる化学品も含んでいない。

この製品の成分について各国インベントリーへの記載情報 :

TSCA : この製品のすべての化学物質は、TSCAインベントリーに記載されているか、TSCAインベントリーの免除項目となっている。

DSL : 本製品中の成分は全てカナダDSLリストに記載されている。

その他の規制

本製品は米国製品および国際製品とみなされ、国別の在庫についての登録または通知は不要。

連続フィラメントガラス繊維製品

版番号 2.0

改訂日 02/19/2021

印刷日 02/23/2021

項目 16. その他の情報**詳細情報**担当部署 productsafety@jm.com

安全使用説明書 (SUI) に記載された情報は公開時点での最善の知識、情報および確信的所見に基づいて正確と判断されたものです。これらの情報は安全な取り扱い、使用、処理、保存、輸送、処分、緊急措置の手引きとして提供されるものであり、保証あるいは品質の特定を意図するものではありません。これらの情報は特定の指定素材にのみ関するものであり、その素材が他の物質と組み合わせて使用される、あるいは他のプロセスで用いられる場合には

- 本文に別段の定めがない限り
- 適用されません。